

熊本農林_出来形フォーマットサンプル

基準高

測定結果一覧表

工事名 サンプル工事

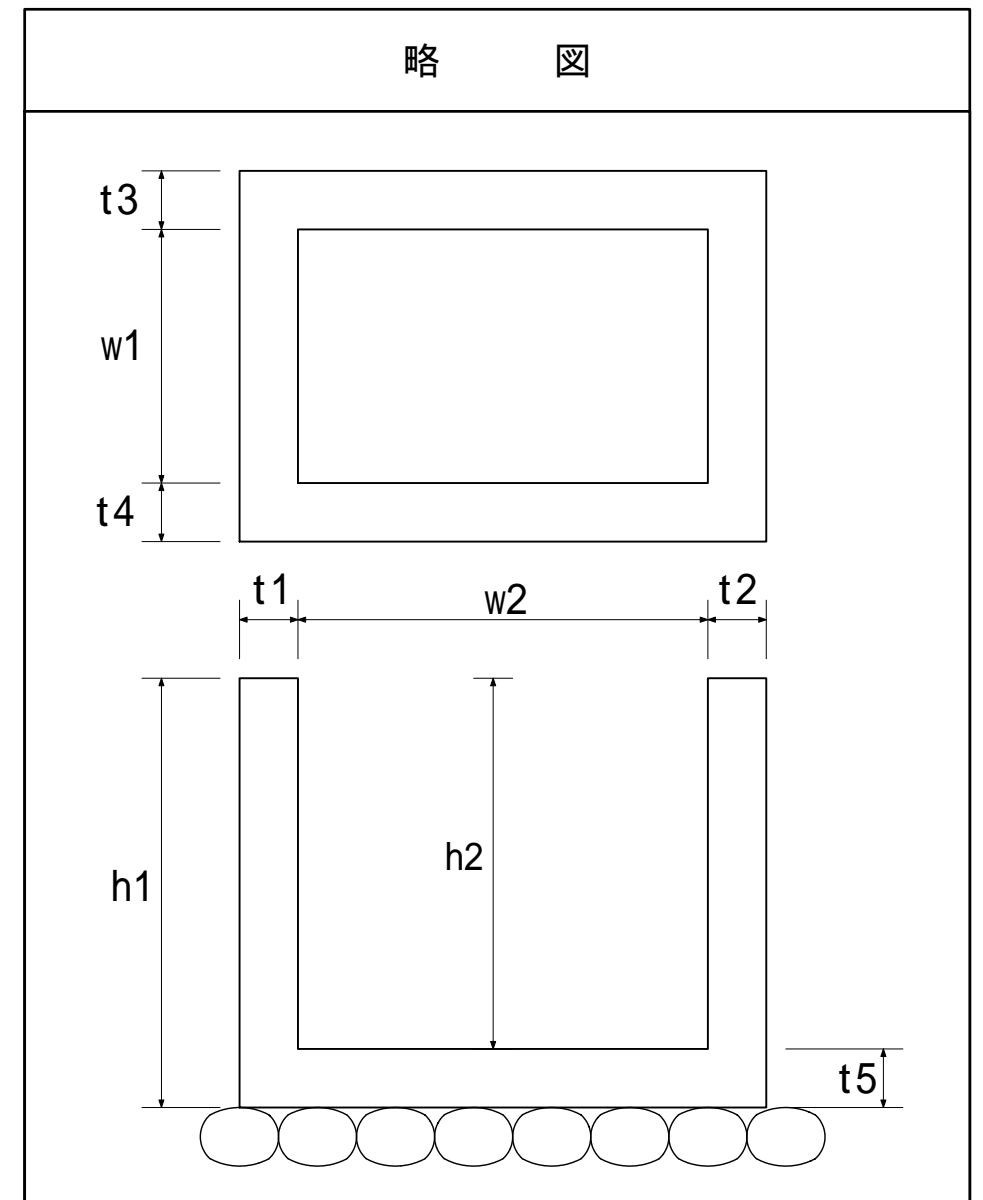
請負会社名 福井コンピュータ

工種名 集水桝

測定者 福井 太郎

管理基準値 A		規格値 B		測定単位
+25	-25	+30	-30	mm

番号	測定年月日	測点	設計値 C	実測値 D	設計値との差 E = D - C	規格値との差 F = B - E
50			53	59		
1	16/11/1	No.1	10.010	10.020	+10	+20
2	16/11/2	No.2	10.020	10.020	0	+30
3	16/11/3	No.3	10.030	10.020	-10	-20
4	16/11/4	No.4	10.040	10.040	0	+30
5	16/11/5	No.5	10.050	10.060	+10	+20
6	16/11/6	No.6	10.060	10.060	0	+30
7	16/11/7	No.7	10.070	10.060	-10	-20
8	16/11/8	No.8	10.080	10.080	0	+30
9	16/11/9	No.9	10.090	10.100	+10	+20
10	16/11/10	No.10	10.100	10.100	0	+30
11	16/11/11	No.11+1.0	10.110	10.100	-10	-20
12	16/11/12	No.12	10.120	10.120	0	+30
13	16/11/13	No.13	10.130	10.140	+10	+20
14	16/11/14	No.14	10.140	10.140	0	+30
15	16/11/15	No.15	10.150	10.140	-10	-20
16	16/11/16	No.16	10.160	10.160	0	+30
17	16/11/17	No.17	10.170	10.180	+10	+20



記入要項

- 1.「工種名」は、掘削（基準高（V））、フレーム（厚さ（T））、橋台工（中心線のズレ（e））等と記入する。
- 2.「番号」の欄は施工順位を記入し、「測点」の欄は当該測点番号を記入する。
- 3.「月日」の欄は測定年月日を記入する。
- 4.設計値との差の単位を定め、目盛に数値を記入する。

サンプル工事

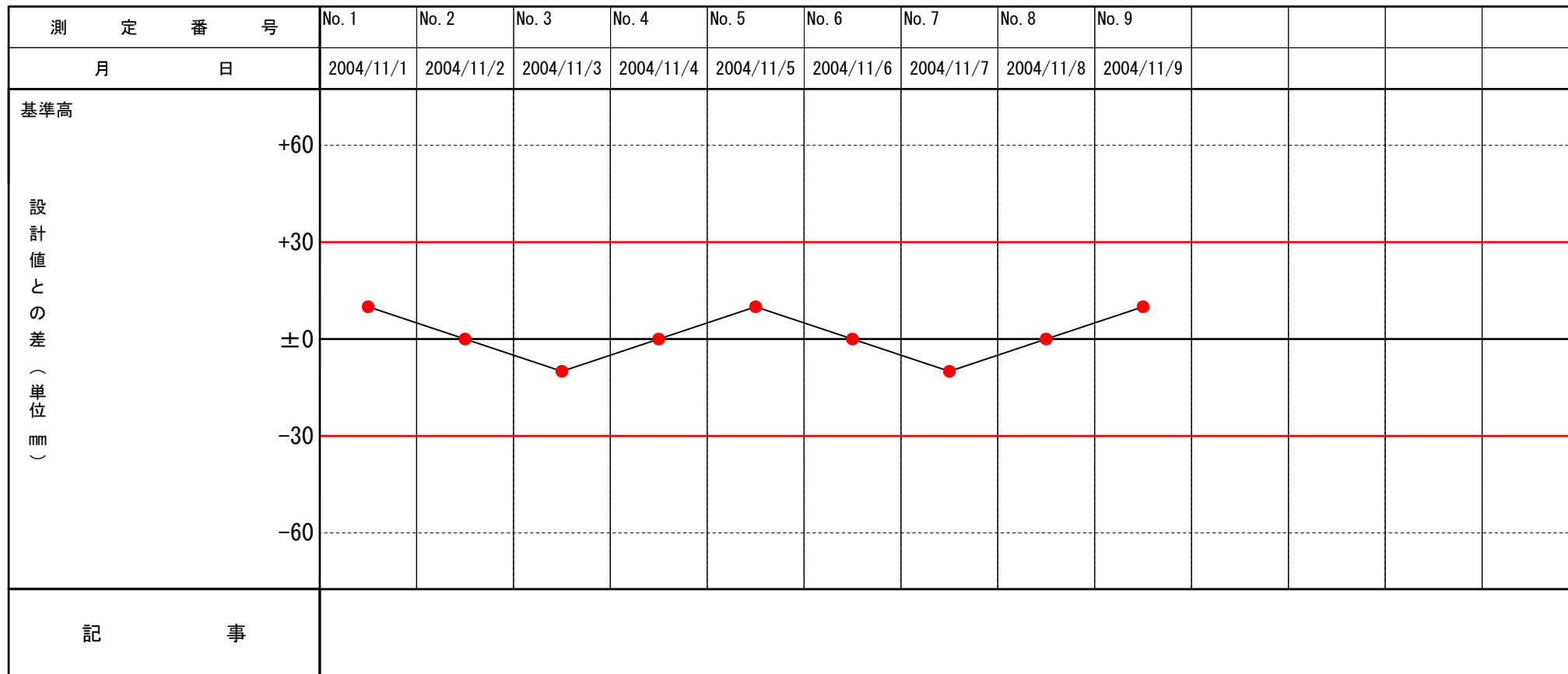
集水樹・マンホール工
集水樹

工程能力図

請負会社名 福井コンピュータ

測定者 福井 太郎

印



注 1. 工事名は、土工、路盤工、側溝工等記入する。

2. 表題は、厚さ工程能力図、基準高工程能力図、法長工程能力図等記入する。

3. 番号は、あらかじめ測点を定め、起点から終点に向かって順番に記入しておく。

4. 月日欄は、当該測点実測の月日を記入する。

5. 設計値との差の単位を定め、目盛りに数値を記入する。

6. 図表に許容範囲の線を朱書で記入する。

7. 記事は手直しの処理等を記入、承諾印を押す。

